



2022年 12月 23日

鈴与商事ニュースリリース

鈴与商事株式会社
経営企画部長 灰本 匡宏

鈴与グループの脱炭素社会実現に向けた取り組み ～建設現場におけるカーボンニュートラルの推進～

鈴与商事株式会社（本社：静岡市、代表取締役社長：伊藤正彦、以下、鈴与商事）は鈴与建設株式会社（本社：静岡市、代表取締役社長：大石泰明、以下、鈴与建設）に、2022年12月1日よりCO₂可視化プラットフォームサービス「EcoNiPass（エコニパス）」を提供し、鈴与建設が請け負う建設現場におけるCO₂排出量の見える化を開始しました。

建設業では、脱炭素社会の実現に向けて、一般社団法人日本建設業連合会のもと、「施工段階におけるCO₂の排出抑制」と「設計段階における運用時CO₂の排出抑制」を進めています。

今回の取組は、「施工段階におけるCO₂の排出抑制」の実施方策の1つである「施工段階におけるCO₂の排出量・削減活動実績の把握」のためにEcoNiPassを導入し、建設重機・機械の燃料や現場事務所で使用する電気などを対象に、建設現場におけるCO₂の排出量（Scope 1, 2）を見える化し、今後のCO₂削減活動に繋げていくこととなります。

今回はトライアルとして2カ所の建設現場にEcoNiPassを導入しました。これにより得られた情報や知見をもとに、鈴与商事では、建設業向けにEcoNiPassを改良するとともに、輸送や配送といったScope 1, 2に含まれない燃料およびエネルギー関連活動などのScope 3の計測への拡大を目指してまいります。また、燃料代替や建設現場における再生可能エネルギーの導入など、建設現場の省CO₂に向けた提案を行ってまいります。

鈴与商事は、建設業が目指す脱炭素社会・循環経済への円滑な転換のために、鈴与グループで連携して横断的な取り組みを行い、日建連が掲げる「CO₂排出量原単位を2030～2040年度の早い時期に40%削減」の目標達成に貢献してまいります。

以上

《本件に関するお問い合わせ》
鈴与商事株式会社
経営企画部
054-273-7832
s-info@ss.suzuyoshoji.co.jp